

2026年 2月 5日

研究に対するご協力のお願い

本通知は、慶友会に入院・通院された患者の皆様の診療情報を用いた下記の医学系研究を行うことを示すものであり、患者の皆様が研究対象となることを拒否する機会を設けるものです。

本研究を実施することによる患者の皆様への負担は一切ございません。また患者の皆様の個人情報については、匿名化を実施した状態で扱われますので外部に漏洩することはありません。

本研究へのご協力を望まない場合は、「お問い合わせ」までご連絡いただけますようお願ひいたします。

1. 研究課題名

末梢挿入型中心静脈カテーテル（PICC：peripherally inserted central catheter）およびミッドラインカテーテル（MC：Midline catheter）挿入時の静脈の動きを抑制するデバイスの開発

2. 研究実施機関

慶友整形外科病院

3. 慶友会倫理委員会の承認

承認番号：3729

4. 研究の意義・目的等

近年、水分、栄養、電解質などを補給する目的で、末梢挿入型中心静脈カテーテル（peripherally inserted central catheter : PICC）の実施頻度は増加しています。PICC の挿入静脈は体表から深い位置に存在するため触知が困難であり、超音波装置を用いて静脈の位置を確認しながら穿刺が行われます。しかし、これらの静脈は上下左右に移動しやすく、穿刺困難や再穿刺の要因となることが報告されています。また、超音波操作に十分習熟していない術者にとっては、静脈の描出と穿刺操作を同時にを行うことが技術的に難しく、穿刺成功率の低下や穿刺時間の延長につながる課題があります。さらに、患者様においては、繰り返しの穿刺に伴う身体的負担や、動脈・神経損傷などの合併症リスクが問題となります。本研究では、PICC 挿入時における上腕静脈の移動を抑えることを目的とした静脈固定具を作成し、当該デバイスが穿刺操作の安定性向上および患者様・医療従事者双方の負担軽減に寄与するかについて検討します。

5. 調査対象者の選定について

本研究の対象となるのは、以下のいずれかに該当する患者さんです。

- ・2020年6月16日から2020年10月12日までの期間に、A病院において、静脈固定具を用いた場合または用いなかった場合に、上腕部静脈の超音波観察が行われた患者さん
- ・上記期間中に、研究参加に同意の得られた医療スタッフで、上腕部静脈の超音波観察が実施された方
- ・2025年5月から2025年9月までの期間に、A病院において、末梢挿入型中心静脈カテーテル(PICC)

または、ミッドラインカテーテル挿入を受け、通常診療としてエコーガイド下穿刺が実施された患者さん

6. 調査する項目

基本情報（氏名は含まない）、診療データ

7. 個人情報保護

（実施項目を■とし、実行項目を□としています）

- 氏名の匿名化もしくはデータからの氏名の削除
- 住所・電話番号を患者番号からの分離もしくは不使用
- データにはパスワードを設定
- 研究終了後5年間は保存し、経過後は完全に消去する

8. お問い合わせ

慶友研究支援センター

Tel: 0276-49-9000